

2025年度
堺市と関西大学との地域連携事業

連続
講座

科学で ひもとく 鉄炮鍛冶屋敷

会場 | 鉄炮鍛冶屋敷
堺市堺区北旅籠町西1丁3-22

募集人数 各回20名 (先着順・事前申込要)
参加費 無料 (別途入館料要)

みどころ!
井上家に伝わる
古文書を
間近に見られる!



講師
藪田 貫氏
関西大学名誉教授

講座
1

鉄炮鍛冶屋敷
井上関右衛門家に
出入りする人々

10/12 日
午前11:00~
午後 2:00~
(各回1時間程度)

みどころ!
分析調査に
使った銃身に
さわられる!



講師
丸山 徹氏
関西大学
化学生命工学部教授

講座
3

鉄炮銃身の
金属組織からわかる
鍛造技術

12/6 土
午前11:00~
午後 2:00~
(各回1時間程度)

井上関右衛門銘火縄銃

みどころ!
VRコンテンツで
火縄銃の
発射を体験!



講師
林 武文氏
関西大学
なにわ大阪研究センター長・
総合情報学部教授

講座
2

CGでよみがえる
火縄銃の世界
—鉄炮鍛冶が伝えた技と
発射のしくみを映像でたどる—

11/9 日
午前11:00~
午後 2:00~
(各回1時間程度)

申し込み・詳細は
こちら



主催/堺市・関西大学



鉄炮鍛冶屋敷

堺市堺区北旅籠町西1丁3-22

[施設詳細はこちら](#)

アクセス



阪堺電気軌道阪堺線「高須神社」停留場より西へ約300メートル
南海本線「七道」駅より東へ約300メートル

鉄炮鍛冶屋敷（堺市立町家歴史館井上関右衛門家住宅）は、全国で唯一残る江戸時代の鉄炮鍛冶の作業場兼住居です。令和6年（2024）3月から一般公開し、井上関右衛門家に伝わる古文書などの実物資料の一部を展示しています。

これまで、堺市と関西大学では鉄炮鍛冶屋敷に関する共同研究調査を実施し、本地域連携事業によってその成果を発信してきました。近年は、歴史学に限らずさまざまな分野から研究調査を進め、鉄炮鍛冶屋敷に残る貴重な資料を多角的に分析しています。それらの成果を広く公開するため、本年は鉄炮鍛冶屋敷を会場とした連続講座を開催します。歴史学に加え、情報学や金属工学といった多方面から鉄炮鍛冶屋敷に伝わった資料をひもときます。

連続講座の申込方法

【応募期間】9月1日(月) 午前10時～各講座実施前日の午後5時

【応募方法】☎️📠 **072-228-1501** (電話・ファックス番号共通)

✉️ **info@sakai-machiyamuseums.com**
(町家歴史館指定管理者(株)パソナジョイナス)

①氏名・②電話番号・③講座名(日付・時間)をお伝えください
※予約の確認などのお問合せはお電話またはファックスにてご連絡ください。

「科学の現場に迫る！」オンデマンド配信

講座
3

に関連して、研究者が銃身などを分析調査の様子をインターネット上で視聴いただけます。

(公開リンク先は後日堺市HPにてお知らせします)

公開期間:10月1日(水)～令和8年2月28日(土) (予定)

公開先のYouTubeチャンネルはこちら
※公開期間外は視聴できません



関連企画

鉄炮鍛冶屋敷パネル展

会場① ナレッジキャピタル

(大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪北館2階内)

期間:9月1日(月)～9月30日(火)

午前10時から午後9時まで

※9月1日のみ正午から

会場② 堺市博物館 地階

(堺市堺区百舌鳥夕雲町2丁 大仙公園内)

期間:10月4日(土)～11月3日(月・祝)

午前9時30分から午後5時15分まで

(最終入館午後4時30分)

※毎週月曜日休館(祝・休日の場合は開館)

※パネル展の観覧は無料

鉄炮鍛冶屋敷関連イベント

① 第4回鉄炮鍛冶屋敷企画展

「鉄炮鍛冶屋敷の建築
—地上と地下のヒミツ—」

期間:7月23日(水)～

11月24日(月・休)

敷地や建物の変遷を示す絵図などを
展示しています。



② 和歌山県岩出市でのパネル展

「鉄炮の歴史からみる根来と堺」

期間:9月4日(木)～9月28日(日)

場所:岩出市民俗資料館(和歌山県岩出市根来2306-1)

問合せ先

【連携事業について】

堺市文化財課(堺市堺区南瓦町3-1)

TEL:072-228-7198 FAX:072-228-7228

【施設について】

町家歴史館指定管理者(株)パソナジョイナス

TEL・FAX:072-224-1155